

平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 アビックス株式会社
 コード番号 7836 URL <http://www.avix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 熊崎 友久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 桐原 威憲
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 未定
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 045-670-7720

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-----|---|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 409 | | 3 | | 8 | | 6 | |
| 29年3月期第2四半期 | | | | | | | | |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 8百万円 (%) 29年3月期第2四半期 百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 0.28 | |
| 29年3月期第2四半期 | | |

(注) 平成30年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 1,369 | 499 | 35.5 |
| 29年3月期 | | | |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 486百万円 29年3月期 百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 30年3月期 | | 0.00 | | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-----------------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 1,102 | | 100 | | 91 | | 90 | 3.77 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 24,172,000 株 | 29年3月期 | 23,842,000 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 株 | 29年3月期 | 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 23,929,077 株 | 29年3月期2Q | 23,672,348 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料ページ3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 9 |
| 4. 補足情報 | 10 |
| (1) 貸借対照表 | 10 |
| (2) 四半期損益計算書 | 12 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 13 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調が続いています。

このような環境の下、当社グループはストックビジネスの拡大による経営基盤の安定化を企図し、デジタルサイネージ関連事業の拡大展開に加え、Value creating事業の開拓に努めてまいりました。

これらの結果、売上高409,814千円、営業損失3,872千円、経常損失8,358千円、親会社に帰属する四半期純損失は6,884千円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結累計期間より報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記」の「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご参照ください。

①デジタルサイネージ関連事業

機器リースにつきましては、外国人観光客向けの販促サービスとして飲食店などを中心に展開しております。

運営につきましては、簡易映像制作ソフト「TemPo、iTemPo」が堅調に推移しており、今後も安定した収益が見込めます。

情報機器につきましては、大型案件の検収遅れが発生しているものの、中国製のLED表示機を扱うことにより引き続きマーケットは拡大しております。

以上の結果、デジタルサイネージ関連事業は、売上高400,256千円、セグメント利益4,793千円となりました。

②Value creating事業

デジタルプロモーション株式会社が運営している、Value creating事業につきましては、現在はSNSと大型LED表示機を連動した広告システムの運営等を行っております。現状といたしましては拡大展開のため、初期投資をしている段階にあります。

そのため、Value creating事業は、売上高9,557千円、セグメント損失8,666千円となりました。引き続き初期投資段階にありますが、将来的に当社グループの基幹事業とするべく展開してまいります。

なお、当第2四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、1,205,109千円となりました。固定資産は、164,752千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、870,074千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、499,788千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物の残高は、858,174千円となりました。

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの主な増減要因は以下のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前四半期純損失8,358千円を計上したものの、売上債権の回収72,358千円、レンタル資産等の減価償却費29,412千円等により82,670千円の収入となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出5,627千円、有形固定資産の取得による支出11,784千円等により17,183千円の支出となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金による収入200,000千円、長期借入金の返済による支出107,000千円、セール・アンド・リースバックによる収入11,011千円等により118,207千円の収入となりました。

なお、当第2四半期連結累計会計期間は、連結初年度にあたるため、前期末との比較分析は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に発表いたしました今期の業績予想は非連結のものでありましたが、第1四半期より連結財務諸表を作成することに伴い、連結業績予想を作成しておりますが、連結業績予想につきましては、個別業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社ではございませんが、第1四半期連結会計期間において、デジタルプロモーション株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) | |
|------------------------------|-----------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 858,174 |
| 受取手形及び売掛金 | 136,327 |
| 商品及び製品 | 168,430 |
| 仕掛品 | 2,951 |
| 原材料 | 26,038 |
| その他 | 13,537 |
| 貸倒引当金 | △350 |
| 流動資産合計 | 1,205,109 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 建物附属設備(純額) | 557 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 14,594 |
| レンタル資産(純額) | 62,625 |
| リース資産(純額) | 34,802 |
| 有形固定資産合計 | 112,579 |
| 無形固定資産 | 9,474 |
| 投資その他の資産 | 42,698 |
| 固定資産合計 | 164,752 |
| 資産合計 | 1,369,862 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 買掛金 | 28,604 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 255,800 |
| 1年内償還予定の社債 | 60,000 |
| 未払法人税等 | 2,448 |
| その他 | 64,158 |
| 流動負債合計 | 411,011 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 433,300 |
| その他 | 25,763 |
| 固定負債合計 | 459,063 |
| 負債合計 | 870,074 |

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成29年9月30日)

| | |
|---------------|-----------|
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 542,604 |
| 資本剰余金 | 63,207 |
| 利益剰余金 | △119,423 |
| 株主資本合計 | 486,388 |
| その他の包括利益累計額 | |
| その他有価証券評価差額金 | 187 |
| その他の包括利益累計額合計 | 187 |
| 新株予約権 | 2,020 |
| 非支配株主持分 | 11,191 |
| 純資産合計 | 499,788 |
| 負債純資産合計 | 1,369,862 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|---------------------|---|
| 売上高 | 409,814 |
| 売上原価 | 187,111 |
| 売上総利益 | 222,702 |
| 販売費及び一般管理費 | 226,575 |
| 営業損失(△) | △3,872 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 19 |
| 受取配当金 | 30 |
| その他 | 6 |
| 営業外収益合計 | 56 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 4,294 |
| その他 | 247 |
| 営業外費用合計 | 4,542 |
| 経常損失(△) | △8,358 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △8,358 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 248 |
| 法人税等合計 | 248 |
| 四半期純損失(△) | △8,607 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △1,722 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △6,884 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-----------------|---|
| 四半期純損失(△) | △8,607 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | 166 |
| その他の包括利益合計 | 166 |
| 四半期包括利益 | △8,440 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △6,717 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1,722 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| (単位：千円) | |
|---|----------|
| 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) | |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △8,358 |
| 減価償却費 | 29,412 |
| ソフトウェア償却費 | 2,264 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △121 |
| 受取利息及び受取配当金 | △50 |
| 支払利息 | 4,294 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 72,358 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △2,615 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △25,868 |
| その他 | 15,675 |
| 小計 | 86,990 |
| 利息及び配当金の受取額 | 50 |
| 利息の支払額 | △4,066 |
| 法人税等の支払額 | △304 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 82,670 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,627 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △11,784 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △100 |
| その他 | 328 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △17,183 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △107,000 |
| 社債の償還による支出 | △30,000 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | 13,000 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 37,950 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 11,011 |
| リース債務の返済による支出 | △6,754 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 118,207 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 183,694 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 674,480 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 858,174 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金はそれぞれ19,140千円増加しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金は542,604千円、資本剰余金は63,207千円となっております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「デジタルサイネージ関連事業」、「Value creating事業」の2つを報告セグメントとしております。

「デジタルサイネージ関連事業」は、デジタルサイネージの製造・販売・リース・メンテナンス、デジタルサイネージ向けのソリューション及びサービスを提供しております。

「Value creating事業」は、現在は大型LED表示機とSNSサイトを連動させた運営、大型LED表示機上及びSNSサイト上での広告に関する広告代理業をしております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、デジタルプロモーション株式会社を設立し、事業運営が当第2四半期連結会計期間より本格稼働しております。そのため、報告セグメントを当第2四半期連結累計期間より、単一セグメントから「デジタルサイネージ関連事業」と「Value creating事業」の2区分に変更しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計方針は、四半期連結財務諸表と同一であります。また、セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 報告セグメントごとの売上高及び業績

前第2四半期連結累計期間は、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び業績は以下のとおりであります。

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 |
|----------------|-------------|----------------|---------|
| | デジタルサイネージ関連 | Value creating | |
| 外部顧客への売上高 | 400,256 | 9,557 | 409,814 |
| セグメント売上高合計 | 400,256 | 9,557 | 409,814 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,793 | △8,666 | △3,872 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第2四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表
(平成29年3月31日)

| | |
|---------------|-----------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 674,480 |
| 受取手形 | - |
| 売掛金 | 208,686 |
| 商品及び製品 | 167,372 |
| 仕掛品 | 18 |
| 原材料及び貯蔵品 | 28,367 |
| 前渡金 | 34,566 |
| 前払費用 | 5,700 |
| その他 | 771 |
| 貸倒引当金 | △471 |
| 流動資産合計 | 1,119,490 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 建物附属設備 | 1,229 |
| 減価償却累計額 | △626 |
| 建物附属設備(純額) | 602 |
| 工具、器具及び備品 | 288,208 |
| 減価償却累計額 | △269,110 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 19,097 |
| レンタル資産 | 190,903 |
| 減価償却累計額 | △114,945 |
| レンタル資産(純額) | 75,958 |
| リース資産 | 80,790 |
| 減価償却累計額 | △47,205 |
| リース資産(純額) | 33,585 |
| 有形固定資産合計 | 129,243 |
| 無形固定資産 | |
| ソフトウェア | 10,688 |
| 電話加入権 | 951 |
| 無形固定資産合計 | 11,639 |
| 投資その他の資産 | |
| 投資有価証券 | 3,033 |
| 破産更生債権等 | - |
| 長期前払費用 | 5,368 |
| 差入保証金 | 24,598 |
| その他 | 2,521 |
| 貸倒引当金 | - |
| 投資その他の資産合計 | 35,522 |
| 固定資産合計 | 176,405 |
| 資産合計 | 1,295,896 |

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表
(平成29年3月31日)

| | |
|---------------|-----------|
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 支払手形 | 8,210 |
| 買掛金 | 46,263 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 217,400 |
| 1年内償還予定の社債 | 60,000 |
| リース債務 | 11,848 |
| 未払金 | 14,536 |
| 未払費用 | 15,920 |
| 未払法人税等 | 2,952 |
| 未払消費税等 | 16,683 |
| 預り金 | 3,437 |
| 前受収益 | 5,815 |
| その他 | - |
| 流動負債合計 | 403,067 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 378,700 |
| 社債 | 30,000 |
| 長期預り金 | 11,484 |
| リース債務 | 15,279 |
| 繰延税金負債 | 10 |
| その他 | 75 |
| 固定負債合計 | 435,550 |
| 負債合計 | 838,617 |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 523,464 |
| 資本剰余金 | |
| 資本準備金 | 43,982 |
| 資本剰余金合計 | 43,982 |
| 利益剰余金 | |
| その他利益剰余金 | |
| 繰越利益剰余金 | △112,539 |
| 利益剰余金合計 | △112,539 |
| 株主資本合計 | 454,907 |
| 評価・換算差額等 | |
| その他有価証券評価差額金 | 21 |
| 評価・換算差額等合計 | 21 |
| 新株予約権 | 2,350 |
| 純資産合計 | 457,278 |
| 負債純資産合計 | 1,295,896 |

(2) 四半期損益計算書

| (単位：千円) | |
|---|---------|
| 前第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | |
| 売上高 | 480,072 |
| 売上原価 | 244,762 |
| 売上総利益 | 235,310 |
| 販売費及び一般管理費 | 212,134 |
| 営業利益 | 23,175 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 26 |
| 受取配当金 | 12 |
| 受取手数料 | 30 |
| その他 | 47 |
| 営業外収益合計 | 116 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 4,750 |
| 社債利息 | 380 |
| 株式交付費 | 970 |
| その他 | 87 |
| 営業外費用合計 | 6,189 |
| 経常利益 | 17,102 |
| 税引前四半期純利益 | 17,102 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 152 |
| 法人税等合計 | 152 |
| 四半期純利益 | 16,950 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 17,102 |
| 減価償却費 | 32,700 |
| ソフトウェア償却費 | 2,844 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △45 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | △39 |
| 受取利息及び受取配当金 | △39 |
| 支払利息 | 4,750 |
| 社債利息 | 380 |
| 株式交付費 | 970 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △26,468 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △19,771 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 12,443 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △4,013 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 3,191 |
| その他 | 11,778 |
| 小計 | 35,785 |
| 利息及び配当金の受取額 | 39 |
| 利息の支払額 | △5,115 |
| 法人税等の支払額 | △597 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 30,111 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △608 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,880 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,150 |
| その他 | △2,963 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △9,601 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | △103,080 |
| 社債の償還による支出 | △30,000 |
| 株式の発行による収入 | 87,064 |
| 新株予約権の発行による収入 | 2,279 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 511 |
| リース債務の返済による支出 | △6,243 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △49,467 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △28,957 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 680,948 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 651,991 |